

振り込め詐欺の被害に遭わないために

「振り込め詐欺」は、いわゆるオレオレ詐欺、架空請求詐欺、融資保証金詐欺、還付金等詐欺などの総称で、最近、県内では還付金等詐欺の被害が増えてきています。また、情報技術の発展に伴いパソコンや携帯など、インターネットを利用した「サイバー犯罪」も多発しています。このような犯罪の被害に遭わないためにも日頃から注意が必要です。

振り込め詐欺の種類

- ① **オレオレ詐欺**
身内などのふりをして電話をかけた交通事故の示談金などの理由で預金口座に現金を振り込ませ、だまし取る手口です。
- ② **架空請求詐欺**
架空の事柄を口実に現金を要求する文書や電子メールを送付し、振り込みを要求する手口です。
最近では、携帯のメールを利用し、「身に覚えがないとは言わせない」とサイト入会料などを請求する手口が多発しています。
- ③ **融資保証金詐欺**
実際には融資しないのに、融資するという内容のダイレクトメールや電子メールを送付するなどして、融資を申し込んだできた者に対し保証金等を名目に現金をだまし取る手口です。
- ④ **還付金等詐欺**
税務署や社会保険事務所の職員等になりすまして、「税金の還付金がある」との誘い文句で被害者にATM（現金自動預け払い機）を操作させ、現金をだまし取る手口です。
※現在、十万円を超える現金の振り込みはATMでは行えなくなっています。口座から口座へ送金することは可能です。

STOP the 還付金等詐欺

「還付金等詐欺」について知っていますか？

税務署、社会保険事務所等の職員を装い、携帯電話でATMの操作を指示し、口座(本人)確認のためと現金を入金させて、だまし取る手口です。

- ① 税務署、社会保険事務所等の職員、または、それに類した機関(会社)の職員を名乗って、「税金や還付金が支払われる」と嘘の話をします。

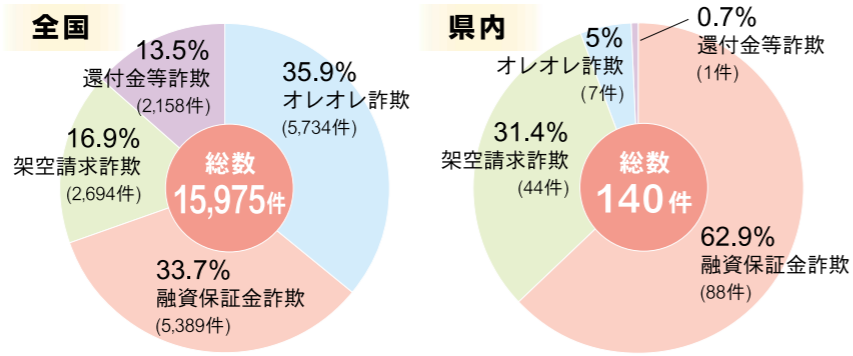


- ② 「ATMで入金確認し、入金されていなければ電話をください」と言葉巧みにATMのある場所に誘い、ATMの前から電話を掛けさせる。

- ③ ○私の言うとおりに操作してください。
○操作が間違っているので、振り込めません。
○口座番号を確認するので、一旦、●●●●円を私の口座に振り込んでください。口座確認後、還付金と合わせた金額を確認された口座に振り込みます。



相手の話をうのみにすることなく、身内、親戚等に相談するか、相手が名乗った機関、会社に折り返し電話で確認する必要があります。還付金を振り込むために必要と言われて、ATMの操作を電話で指示された場合、詐欺を疑ってください。



振り込め詐欺の発生状況（平成19年）

「子供たちを有害サイトから守るために」

お子さんのケータイは大丈夫ですか？

皆さんの中には送り迎えの連絡などのため、子どもに携帯電話を買い与えている方も少なくないでしょう。しかし、携帯電話は便利な反面、使い方を誤ると危険な目に遭うことをご存知でしょうか。

県内においても、携帯電話の出会い系サイトを利用した児童が、悪意を持った大人とやり取りしてしまい、児童買春の被害に遭う事件などが発生しています。

また、出会い系サイト以外にも、過激な性的描写や自殺方法の教示等の「有害サイト」と呼ばれるホームページがあり、このような有害サイトに対しては、保護者が積極的に子どもを守る必要があります。

フィルタリング利用の勧め

出会い系サイトや有害サイトへの対策としては「フィルタリング」の利用が有効です。

フィルタリングは、アクセス制限サービスとも呼ばれインターネット上の有害なホームページを遮断し、携帯電話に表示されなくする機能のことです。

フィルタリングの代表的な方法と特徴は次のとおりです。

●ブラックリスト方式

あらかじめ登録された問題のあるサイトを遮断し、それ以外のサイトは表示を許可するもの。(閲覧の自由度は高いが、登録されていない有害サイトが表示されてしまう問題がある。)

●ホワイトリスト方式

あらかじめ指定された無害のサイトだけを許可し、それ以外のサイトは遮断するもの。(有害サイトは確実に遮断されるが、

利用できるサイトが限定される。) それぞれの方式には利点と欠点があり、どちらを利用するかは各自で判断することになります。

例えば、「子どもの携帯電話では通話とメールができれば十分」ということであれば、有害サイトを確実に遮断するホワイトリスト方式のほうがより適切と言えるでしょう。

携帯電話でフィルタリングを利用するには、契約している携帯電話会社へ申込みを行う必要がありますが、申込みは無料で月々の利用料金もかかりません。

フィルタリングは、子どもを有害サイトや悪意を持った者から守るために有効な方法であり、利用することをお勧めします。

しかし、フィルタリングは決して万能な対策ではありません。フィルタリングを利用しながら、機会あるごとに子どもにインターネットの危険性を教え、子どもが自らの防衛力を高めていくよう導くことが重要です。

振り込め詐欺に関する相談窓口
警察安全相談
#9110又は
098-863-9110
県民生活センター
098-863-9214

- 一 振り込みません、その口には
- 二 振り込みません、ひとりで
- 三 確認しますもう一度、その理由を

